



一〇〇年の伝統を次世代へ

第八代同窓会 会長
福島 堅一 (35 Ab)

旭農同窓会会員の皆様には、令和五年の新春を迎えられたことを喜び申し上げます。

令和二年の春から、新型コロナウイルスの流行により、あらゆる行事等の中止等を余儀なくされました。世界中を巻き込んだ流行に、多くの行事が中止に追い込まれたことは、私どもの記憶にはありません。

私も旭農も、今年は開校一〇〇年を迎えることとなり、その行事計画準備にも大きな障害となつていきます。

同窓会の諸行事も中止してしまいましたが、これら行事を進めるためにも、各支部長さんのご理解をいただき、支部長さんを中心に総会を開くことと致しました。皆様のご理解に感謝致します。

また、会員の皆様にも、多くの協賛会のご協力に協力いただき、多額の積立金を準備できましたことに厚くお礼申し上げます。

校長先生をはじめ、各先生方、また生徒の皆様にも建設的な計画をいただき、その準備に使わせていただきます。また、各行事にもご理解をいただき、今年の秋の記念行事もしつかりとした計画を進めたいと思いま

す。

今年度卒業される皆様にも、旭農校の一〇〇年の歴史を心に、実社会、大学進学にと頑張りを期待します。

国際情勢も明るい世界を期待しましたが、一部とはいえ厳しい戦禍に巻き込まれていきます。我が国には直接関与はないと思いますが、情勢は非常に厳しい状況にありますが、一日も早い解決を望んでいます。

旭農校の教育は、同窓生はもちろん、北海道教育委員会、文科省が進めている、農業・食育教育を基本として発展してきました。今後も一〇〇年の実績をもとに、北海道の食育、木育に大きな成果を期待しています。また、コロナの流行により停滞している各活動が一日も早く回復できるように、私どももしっかりと努力したいと思ひ、役員一同頑張ります。同窓生の皆様のご協力をお願い申し上げます。また、支部の行事も停滞することなく、また会員の皆様の心のつながりをなくすことなく、本部役員一同積極的に支部活動に参加・出席することをお約束したいと思ひます。旭農校の充実・発展を祈念いたします。

創立一〇〇周年を迎えるにあたって

第二十九代 校長
野村 博之

令和四年度の「同窓会機関誌」永農通巻第五十九号の発行に当たり、同窓会の皆様にも益々健康のこととお喜び申し上げます。また、永農・旭農同窓生の皆様には、日頃から本校の教育方針及び教育活動にご理解・ご協力をいただくとともに、母校の発展のために物心両面から多大なるご支援とご協力をいただいておりますことを厚くお礼申し上げます。

令和四年度の入学学生は、農業科学科、食品科学科、森林科学科、生活科学科の四学科で併せて二六四名、総生徒数四七九名でスタートをしました。学校教育にも大きな影響を与えている新型コロナウイルスですが、新学期がスタートした四月八日から九月まで全道的な新規感染者数の増加の波に合わせ、学級を閉鎖する措置が続きました。そのような中でも、生徒の自宅とインターネット回線で結び、リモートで授業を行うなど、学びを止めない取り組みもできるようになってきました。

学校行事は、ほぼ計画とおり進めることができました。ただし、内容は感染対策と生徒の健康第二の観点から大幅に見直し

をすることになりました。全校集会等の体育館での全校行事は、二つの学年を体育館で、もう一つの学年は別室でライブ映像による参加が続いています。この春卒業する生徒は、三年間校歌を歌うことなく学び舎から旅立っていきます。校歌は、放送で聴くだけの日常が続いていきます。歌い繋いできた伝統ある校歌をこのような形で途絶えるのはとても残念な事です。校歌を全校生徒で歌うことのできる日常になることを願っています。

さて、旭川農業高等学校は、令和五年度に二〇〇周年を迎えます。現在は、協賛会を中心に、各支部において事業を進めています。令和五年十月十四日土曜日に本校体育館で記念式典等の事業を計画しています。同窓会の皆様のお越しをお待ちしております。教育支援事業では、傷みが目立つ校旗と農業クラブ旗の更新、体育館と多目的教室に研究発表や行事に活用するためのスクリーンの設置、体育館の傷みが見られるパイプイスの更新、学級数分の行事用テントの購入、学校名と生徒の活躍紹介できるPR看板の設置、吹奏楽楽器の更新

等大変多くの教育への支援をいただくことに深く感謝申し上げます。一〇〇年の大きな節目の年になりますが旭川農業高等学校は、これからの歴史を紡いでいきます。

終わりになりますが、同窓生の皆様には、いつでも母校に足を運んでいただき後輩に叱咤激励をしていただくとともに、本校の教育に對しましてご意見をいただきたいと存じます。今後とも旭川農業高等学校に對する変わらぬご支援とご協力を申し上げご挨拶いたします。



●令和4年決算・令和5年予算案

項 目	R4決算	R5予算	摘 要
繰越金	2,524,601	543,878	
正会員会費	942,000	918,000	卒業生153名×6,000円
雑収入	21	500	利息 他
基金運用益金	2,333,072	2,252,622	国債
合 計	5,799,694	3,715,000	
事務費			
備品費	0	30,000	
通信費	7,882	40,000	切手・はがき 他
印刷費	0	20,000	封筒印刷代
消耗品費	30,000	20,000	PPC用紙 他
幹事活動補助	40,000	50,000	活動費
小 計	77,882	160,000	
事業費			
機関誌	243,889	280,000	印刷・送料 他
卒業記念品費	253,253	260,000	ステンスポール・印刷包装代
慶弔費	12,000	60,000	弔電・生花・香典 他
諸費	0	260,000	支部総会祝儀 他
小 計	509,142	860,000	
役員手当	120,000	120,000	役員12名
旅費	26,892	600,000	役員会・総会旅費 等
会議費	1,900	200,000	総会会場費 他
予備費	3,000,000	75,000	集い助成 他
教育振興助成	1,400,000	1,400,000	母校へ助成
支部助成費	120,000	300,000	各支部助成
小 計	4,668,792	2,695,000	
次年度繰越	543,878		
合 計	5,799,694	3,715,000	

●令和5年 教育振興基金(国債運用基金額 140,000,000円)

基金額	利息	税金	基金運用益金
140,000,000	2,660,000	407,378	国 税
合 計	2,660,000	407,378	2,252,622

●令和4年度事業報告(R4.1.1~R4.12.31)

1月 8日	令和3年度会計監査・第1回役員会
1月29日	令和4年同窓会総会(書面決議)
2月28日	同窓会入会式(新入会員157名)・第2回役員会
3月 1日	第74回卒業式・機関誌「旭農」第58号発行
10月22日	第3回役員会
12月24日	第4回役員会

●令和5年度事業計画(R5.1.1~R5.12.31)

1月14日	令和4年度会計監査・第1回役員会
1月28日	令和5年同窓会総会
2月28日	同窓会入会式(153名)・第2回役員会
3月 1日	第75回卒業式・機関誌「旭農」第59号発行
4月~10月	第3回役員会・教育振興基金による母校への助成 母校諸行事に対する後援・母校生徒会、農業クラブに対する後援 支部組織の活動推進・創立100周年記念式典並びに祝賀会・その他
11月中旬	令和6年同窓生の集い第1回実行委員会
12月中旬	令和6年同窓生の集い第2回実行委員会

令和5年旭川農業高等学校同窓会総会は、コロナウィルスの感染者対策によりこの2年間書面での決議を行ってきたが、1月28日(土)アートホテル旭川で3年ぶりに開催しました。同窓会会則第10条⑤総会の議事は支部長及び代議員総数の過半数をもって決議し、可否同数の場合には議長が決める。支部長及び代議員(支部40、会員数200名以上の支部は代議員16支部)の出席は22名(当日欠席2名、欠席による委任状12支部)について総会は成立いたしました。



同窓会 幹事長
山 川 勝
(38 Ab)

旭農同窓会総会(報告)について

東鷹栖支部柿林孝志(42 Ab)支部長を議長に6つの議案について審議し、過半数の賛成をもって無事可決されました。今年は役員改選の年でしたが昨年までコロナにより書面での決議であったこと、100周年の今年役員を変えることは望ましくないことではないと言ったことで役員は留任、長年常任理事として貢献いただいた菅野孝夫様のご逝去にともない新任として佐藤慎二(61 Aa)様が常任理事となりました。100周年の取り組み状況について事務局より校旗、農業クラブ旗の購入、記念講演会、行事用テント、吹奏楽部の楽器購入など、協賛会として令和5年の100周年記念事業として実施していくことの報告がありました。

学 科 名	1年生			2年生			3年生		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
農業科学科	26	13	39	24	16	40	22	15	37
食品科学科	11	29	40	7	32	39	6	33	39
森林科学科	38	3	41	34	6	40	36	2	38
生活科学科	1	40	41	2	36	38	0	39	39
合 計	76	85	161	67	90	157	64	89	153

全校生徒数(5年1月26日現在)

進路動向(5年2月1日現在)
昨年度に引き続き就職は公務員希望者が多い年でした。受験する公務員団体は国から地方自治体まで幅広く、今年度は近年合格者がいなかった国家公務員の技術北海道や事務北海道の合格者も出ました。将来、多くの公務員団体が旭川農業高校の卒業生が活躍してくれることと思います。毎年、どの進路分野でも3年生は真剣に進路活動に取り組み姿が見られ、教職員もその姿に刺激を受け、生徒の進路実現を学校全体で後押ししています。今後もこのような旭農生をサポートしていきたいと思います。

	希望者数	決定数	決定率
進 学	69	69	100%
就 職	83	82	98.8%
自 営	0	—	—
その他	1	0	—
全 体	153	151	98.7%



農業科学科



食品科学科



旭農近況報告


 頭 誠
菊 地

同窓会員の皆様におかれましては、本校の教育活動に対し、さまざまな面でご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、機関誌発行にあたり、生徒の近況を報告いたします。

まず農業クラブ活動についてですが、昨年度は、道連事務局である本校が「農ク活動を止めない」ことを念頭にICTを活用し、校内大会や地域大会、全道大会を感染状況に応じてリモート開催するなど、臨機応変に進めてきました。今年度は、岩見沢農業高校を当番校として開催した全道技術競技大会、真狩高校を当番校として開催した全道意見発表大会ともに集合型で開催することができました。その結果、農業クラブ全国大会（北陸大会）において、平板測量競技、農業鑑定競技、プロジェクト発表に出場し、農業鑑定競技（食品・生活）、プロジェクト発表（分野Ⅱ類食品科学科）専攻班が優秀賞という快挙を成し遂げました。

校内各種行事についてもコロナ禍による感染予防対策を行った上で開催し、学校祭、収穫祭は、生徒会や農業クラブ執行部役員が企画に工夫を凝らして実施することができ、生徒の生き生きとした表情が印象的でした。

また、高校生活の中で最も思い出に残る見学旅行についても、期間を短縮し、三泊四日で関西方面に研修し、無事に当初の目的を達成することができました。

最後になりますが、旭農生の創意工夫を図る姿勢は、100年の歴史の中で培われた伝統だと感

じています。これからも「永農旭農精神」を次世代に繋ぎ、より一層の発展を願います。同窓会の皆様には、今後も本校生徒の活動に対し、温かいご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

クラブ活動

◆ソフトテニス部

第52回北海道高等学校新人ソフトテニス選手権大会 個人種目

〈男子ダブルス〉

1A 塚本将也・1M 北島芽桜

〈男子シングルス〉1A 塚本将也

◆弓道部

第76回国民体育大会北海道北部予選会

〈男子個人〉

3F 桑原士元 3A 高宮大聖

2F 鈴木歩夢 2F 田西泰琉

〈女子個人〉3M 窪田 杏

第68回北海道高等学校弓道競技大会

〈男子団体〉

3A 高宮大聖 3F 桑原士元

2M 佐藤大和 2F 石田大斗

2F 奥山利樹 2F 鈴木歩夢

2F 田西泰琉

〈女子団体〉

3M 大居光姫 3M 大竹陽菜

3M 窪田 杏 2A 松田陽果

2A 水上響愛 2M 濱野希美

2L 有木世風

〈男子個人〉2F 石田大斗

〈女子個人〉2M 佐々木結衣

3M 大居光姫

第76回国民体育大会北海道予選会

〈男子個人〉3F 桑原士元

〈女子個人〉3M 窪田 杏

第44回北海道高等学校弓道選

抜大会北海道大会

〈男子個人〉

2F 田西泰琉 2M 佐藤大和

〈女子個人〉2A 水上響愛（5位）

2M 佐々木結衣 2L 有木世風

◆陸上部

第75回北海道高等学校陸上競

技選手権大会

〈男子3000mSC〉

1F 芳澤英太

〈男子走り幅跳び〉3F 織田龍輝

〈男子円盤投げ〉〈男子ハンマー投げ〉

3A 大田優斗

〈男子やり投げ〉2F 谷 晴登

〈女子砲丸投げ〉〈女子円盤投げ〉

1M 大田穂乃華

〈女子やり投げ〉3L 布施陽花

第38回北海道高等学校新人陸

上競技大会（札幌）

〈男子5000m〉〈男子3000mSC〉

1F 芳澤英太

〈男子円盤投げ〉2F 谷 晴登

〈女子砲丸投げ〉1M 大田穂乃華

〈女子円盤投げ〉

1M 大田穂乃華（7位）

◆卓球部

第50回北海道高等学校選抜卓球大会

〈女子〉

2M 有富友紀 2M 大島美里

1M 佐々木鈴央 1L 後藤千尋

◆写真部

令和4年度北海道高等学校文化連盟

第46回全道高等学校写真展研究大会

3M 大武夢歩（優秀賞）

3F 野崎潤也（入選）

1M 中野 桜 令和5年度全国

高等学校総合文化祭推薦作品

3M 大武夢歩（佳作）

3F 石田大斗 2L 岩崎百香

◆書道部

第56回北海道高等学校文化連盟

全道高等学校書道展研究大会

3A 藤田望々果 3A 中井明斗

2A 豊口みなみ

◆放送局

高文連全道高等学校放送発表大会

〈ラジオドキュメント部門〉

〈テレビドキュメント部門〉

〈研究発表部門〉

高文連放送コンテスト

〈オーディオメッセージ部門〉

◆農業クラブ

令和4年度北海道学校農業クラ

ブ連盟意見発表会

I類 3L 堤菜々心

2A 殿山航右

II類 3F 太田碧海

3F 北島実奈

III類 3M 高沢凌太

3A 藤田望々果

令和4年度北海道学校農業ク

ラブ連盟技術競技会

〔農業鑑定競技〕

〈農業〉2A 山内優斗（優秀賞）

1A 中井明斗（優秀賞）

〈食品〉3M 柴田亜梨沙（優秀賞）

〈森林〉2F 鈴木歩夢（優秀賞）

2F 松田大和（優秀賞）

〈生活〉3L 和久結葉（全道最優秀賞）

2L 依田ナナ（優秀賞）

1L 今野杏優（優秀賞）

1L 堤 叶愛（優秀賞）

〔平板測量競技〕

〈全道最優秀賞〉

3F 石田大斗 3F 矢内琴音

3F 太田碧海 3F 野崎潤也

（優秀賞）

2F 餌取 梅 2F 齊藤幸音

2F 佐々木有紀

〔フットボール（フットサル）〕

3L 阿部未来（最優秀賞）

第73回日本学校農業クラブ全国大会

令和4年度北陸大会

プロジェクト（分野Ⅱ類）（優秀賞）

3M 窪田 杏 3M 吉野 僚

3M 工藤璃杏 3M 西本希恵

〔農業鑑定競技〕

〈食品〉3M 柴田亜梨沙（優秀賞）

〈生活〉3L 和久結葉（優秀賞）

北北海道連盟実績発表大会

I類 アグリデザイン班（最優秀賞）

2L 大和田奈那 2L 有野魅音

畜産班（優秀賞）

2A 柏木玲歌 2A 山田卓介

II類 乳加工班（最優秀賞）

2M 瓜屋舞花 2M 遠藤あさめ

資源活用班（優秀賞）

2M 堀江璃和 2M 本多沙羽

III類 微生物班（最優秀賞）

2M 小笠原なな 2M 棚田しずく

水稲班（優秀賞）

2A 殿山航右 2A 村澤史悠

第21回全国高校生フットワール

ンジメントコンテスト（青森大会）

3L 阿部未来


 上川アップデート事業
（ツリークライミングによる枝打ち）


演習林測量実習



下川町林業実習

森林科学科



販売会



ガーデニング甲子園



旭川市制施行100年記念式典装飾

生活科学科



たより



◆令和5年度の支部活動について

コロナ感染拡大により3年にわたり支部活動が制限されてきましたが、今年は緩和されていくようです。状況を見つつ同窓会活動も以前のように戻していくことができたならと考えております。同窓会本部としても可能な限り各支部に伺って同窓会員の皆さまと会話できることを願っております。

支部活動の助成につきましてはこれまで同様事務局まで請求いただければ送金させていただきます。その際、事業報告、決算報告並びに振込先をお知らせくださいますようお願いいたします。

◆100周年記念事業について

10月14日(土) 記念式典(旭川農業高校体育館)

祝賀会(アートホテル旭川)

令和5年度100周年を迎え、様々な事業を予定しております。母校への教育支援や記念誌の発行、記念講演会、吹奏楽部の楽器購入など協賛金の状況に合わせ可能な限り実現させていきたいと考えております。目標額にはまだ達していないこともあり、今一度各支部、同窓生の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、式典並びに祝賀会のご案内については、現在開催規模を検討しているところです。皆さまのご要望に添えないこともありますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【記念事業】

- 1 校旗・農業クラブ旗の更新
- 2 記念講演会
- 3 100周年記念誌発行
- 4 学校看板の設置(一番線交差点)
- 5 行事用テント(12クラス分)
- 6 発表用スクリーン
- 7 行事用パイプ椅子
- 8 演台
- 9 環境整備
- 10 吹奏楽楽器購入 など



旧校舎



総会

永農・旭農同窓会本部役員・幹事

会長	福島 堅一 (35Ab)
副会長	長勢 孝志 (40Aa)
副会長	木村 峰行 (43A)
副会長	星 隆子 (47H)
副会長	大塚 勝子 (50L)
監事	高井 優朗 (46A)
監事	松原 朗 (48Ab)
常任理事	角谷 眞一 (45A)
常任理事	堀江 かよ子 (50L)
常任理事	佐藤 慎二 (61Aa)
幹事	山川 勝 (38Ab)
事務局	長 齊藤 睦 (57H)
事務局	会計 齊藤 浩義 (58Aa)
事務局	書記 岸本 修紀
事務局	坂口 和
事務局	滝澤 ヨーハン エマヌエル

(事務局)旭川市永山町14丁目153 母校内
☎(0166)48-2887・1320 ☎48-1360

2024年会員多数ご参加ください

永農・旭農同窓生の集い

開催日	2024年1月27日(土)
時間	14:30~
場所	アートホテル旭川(予定)
顧問期	43・48・53(卒期)
委員長期	58(卒期)
当番期	63・H5・H10・H15・H20 H25・H30(卒期)

編集後記

旭川農業高等学校同窓会機関誌「旭農」(永農通巻59号)をお届けいたします。編集に際し原稿の執筆、資料、写真等をご提供いただきました方々に深く感謝申し上げます。機関誌「旭農」は同窓生の皆さんとの絆であり、本部活動や支部活動、母校後輩たちの活躍を共有する場です。

同窓生各位のご健康とご多幸を母校より願っております。

逝去された会員の皆さまのご冥福を心よりお祈り申し上げます。

(文責 事務局出版)

永農・旭農同窓会 支部組織役員一覧 (令和5年2月1日現在)

支部名	支部長名(卒期)	郵便番号	住所
旭川中央	安田 佳正 (59F)		
旭川東	飛騨野 正幸 (37Aa)		
旭川北	奥山 義三 (41F)		
永山東	渡邊 佳則 (39Aa)		
永山西 (事務局長)	松原 朗 (48Ab)		
東旭川	古屋 勝 (40A)		
旭正	谷口 威裕 (42Aa)		
東鷹栖	柿林 孝志 (42Ab)		
末広	岡 康弘 (29H)		
神居(代)	中川 明雄 (43Ab)		
神楽	辻 義照 (26Fc)		
神西	山本 哲夫 (35P)		
江丹	橋本 祐一 (旧 24F)		
当麻	角谷 寿保 (48Ab)		
比布	伊藤喜代志 (48Ab)		
鷹栖	膳法 法幸 (44Aa)		
愛別	高井 優 (46Ab)		
上川	徳光 勝俊 (38F)		
東川	高田 勉 (47Aa)		
東神楽	山本 康宏 (51Ab)		
美瑛	照本 清光 (36Aa)		
和良	中道眞佐義 (46Ab)		
富野	岸本 和彦 (48H)		
(連絡先 幹事長)	土橋 頼浩 (FH4)		
中富良野	安井 士八 (43Ab)		
上富良野	工藤 次郎 (46Ab)		
名寄	和田 敏明 (45Aa)		
岩見沢	高橋 義輝 (50H)		
苫小牧	工藤 隆 (46F)		
日高	柏崎 雅 (新 25Ab)		
留萌	橋村 博 (55Aa)		
浜頓別	東雲 良三 (22Fb)		
苫前	柴田 雅紀 (H1Aa)		
札幌	伊林 好 (44Ab)		
北見	中村 和義 (30F)		
網走	春田 淑郎 (28Fa)		
紋別	本田 勝樹 (37H)		
十勝	宮下 光明 (54F)		
釧路・根室	池田 昌己 (50F)		
滝川	清造 富二夫 (33Ab)		
東京	村本 芳實 (37Aa)		